



令和 6 年度 ゆたかこども園

自己評価・学校関係者評価の結果報告 について

当園は、国の方針にそって「自己評価」「学校関係者評価」を実施しています。
「子ども達の為に指導を充実し、地域から信頼される運営を図る為」、実行しています。

① <教職員「自己点検、自己評価」の実施評価について>

教師一人一人が人間的にも、保育技術も向上もするように評価目標をたて、努力しました。
その結果を教師が自己評価をして、園で総括としてまとめました。文科省の方針通り“教師とこども園の資質の向上”にがんばっていることを御報告いたします。

② <保護者による当園の教育保育に関するアンケートでの評価について>

保護者の方に実施した、当園の教育・保育に関するアンケート結果を報告します。

③ <学校関係者評価について>

学校関係者評価として、公開保育を実施したり、①②の結果を評価委員の方に報告し、
最終的に今年度の取り組みの評価いただきました内容をご報告します。

ゆたかこども園は、昭和 43 年 4 月に“地域の幼稚園教育をよりよいものにしたいと夢をもつて、現理事長・園長がゆたか幼稚園を開園し、本年度で創立 57 年目です。そして、この令和 6 年度末で 5,806 人の卒園生となります。

地域の幼稚園教育を、他にない よりよい教育にするという幼児教育の内容に夢をかけ、学園の運営と幼児教育の指導内容に専念しています。

他園にない、きめ細かい教材教具と設備で、子どもが大切な幼児期を過ごしているの
で、一人一人が大変よく育っています。

一本園の教育方針は

- ① 年齢別教育に加えて、異年齢教育を導入し、思いやり、やる気、意欲、態度を養う。
- ② モンテッソーリ教育思想と教具を取り入れ、生活教育、感覚教育、数教育、言語教育、体育教育、楽器指導等、遊びを通して知識・技能を身につけ、小学校へスムーズにつながる教育をする。
- ③ 自発活動により、主体的に遊び、自ら考える力を養う。
- ④ 一人ひとりの個性と発達段階に応じた年齢別の遊びの援助を大切にします。を、掲げています。

今後も子どもの夢と運営の責任を双肩に、信頼を得られるよう教育の質の向上を図り、
地域から選ばれるこども園として努力いたしますのでどうぞよろしくお願いいたします。

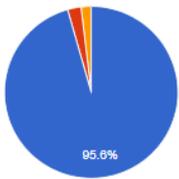
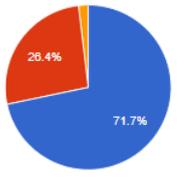
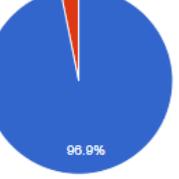
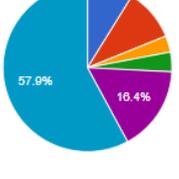
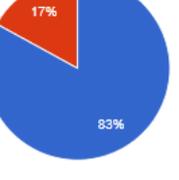
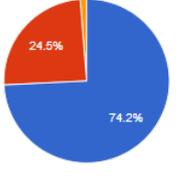
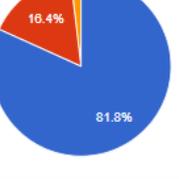
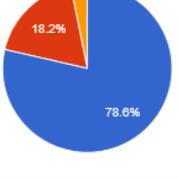
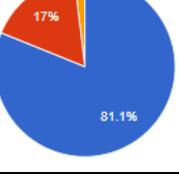
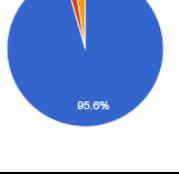
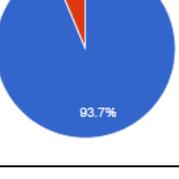
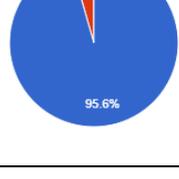
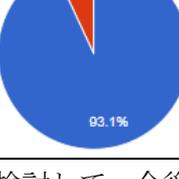
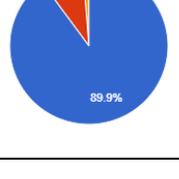
今年度の、結果について、以下のとおり、報告します。

① <教職員「自己点検、自己評価」の実施結果（総括）>

令和6年度 ゆたかこども園 教職員 自己点検学校評価 総括

	評価目標	総括	評価
保育教諭	1 家庭連絡・保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・週一度のメールの送信と写真や動画を定期的に送り、元気に登園していることが分かってもらえた。 ・保護者の送迎が増えたので、コミュニケーションをとることができた。 ・保護者の悩みを聞いたり、支援が必要な子は、療育へ行くように親へすすめ、支援できた。 ・療育に通っている子は市と連絡を取り合っており、保護者に経過を伝え、子どもの成長発達につなげられた。 ・1才児クラスの子は言葉で会話ができにくいので、連絡カードやお迎えの時に直接伝えることができた。 ・保護者からの相談を園長や主任に相談し、アドバイスをもらったことを伝え、解決につとめられた。 ・登園時、保護者と別れるときに、登園をしるる子に安心して登園できるよう、泣いている理由を聞き取る事を工夫したので安心してもらうことで理解しあえた。 ・初めての活動を拒否する子は個人指導により、励ますと出来たので、成果を親に伝え、納得してもらえた。 ・気になる子の支援方法の研修に参加し、指導技術が増えた。 ・明るく挨拶が実行できた。 ・職員間で報告ができたし、問題を共有できた。教師のことも同じ年齢の子を持っているので、信頼関係を深めていった。 ・祖父母や父親がお迎えに来てくれる機会は大切なので、園での生活ぶり、頑張っている様子を伝えるようにすると喜ばれた。 	A
	2 保育内容の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・体育が苦手な子は、苦手な所をポジティブな誉め方をすると、活動が活発になり、楽しく活動できた。 ・楽器遊びを自発活動に取り入れたので、全体的に伸び伸びと遊ぶ環境設定ができた。 ・着替え、片付け、食事、トイレなどの生活指導を丁寧に行ったので、ボタンや安全ピン・服の裏返しを直せる。 ・給食の準備、片付けがテキパキ出来る子に育った。 ・行事の前の一斉活動で教えるのではなく、普段の保育で、楽器、和太鼓、合奏などを行っているので、自信を持って発表会ができ、表現活動が伸び伸びとできた。 ・年長活動の国旗、世界地図遊びで、モンテッソーリパズルの活動が盛り上がった。 ・国調べを通して、いろいろな国があることを知り、世界平和の話ができ、人権教育にもつながった。 ・ヒヤリハットの報告やメモの事例により、気をつけられた。 ・園庭では怪我のないよう、場所を分担して見れた。 ・危ない遊びをすると怪我になることを詳しく伝え、見守って、事故を防げた。 ・主任に保育を見てもらい、保育の向上ができた。 ・気になる事をその都度、園長に報告し、支援のあり方を助言してもらえた。 	A
	3 モンテッソーリ教具	<ul style="list-style-type: none"> ・京都のモンテッソーリ園を見学をし、実際の教具や園児保育・環境を体感し、教具の提示の仕方、説明の仕方がわかり、詳しく学べた。 ・教具の扱いや、わからないところを、主任やベテランの先生に聞きに行き、教えてもらったので教具指導がスムーズに実践できた。 ・文字の読み書きができない子は、モンテッソーリ教具で教え、つむ棒、数字と玉、分離量、連続数を教えると、教具で理解できた。 ・言語や数の教具は繰り返し関わるとよく育った。 ・絵本を読んだり、絵カードで語彙を増やす指導を取り入れたので言葉や読み下しがよく育てられた。 ・子どもがわかっていないところは個別に誘い、教えていった。 ・2才から教や文字に興味を持つよう壁文字など、集合で取り入れられた。ボタンやチャックの開閉などモンテッソーリ教具を使って指導していった。 	A
職員	4 バス運転業務	<ul style="list-style-type: none"> ・車両間隔に注意し、事故ゼロで走行できた。 ・速度は厳守し、先急ぎせず、安全に送り届ける事ができた。 ・右折、左折の徐行、横断歩道の車停止ができた。 ・バス車内の降ろし忘れがないよう、点呼、人数確認ができた。 ・月に一度、SOSボタンを押す練習ができた。一人ぼっちになったら窓を開けて大きな声で「助けて」と言ったり、運転手のハンドルのラッパのクラクションを鳴らすなど助けを呼ぶ方法を教えていくことができた。 	A
	5 給食業務	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ、インフルエンザなどウイルス対策に手洗い、身支度、検便、手袋着用を間違いのないように行えた。 ・アレルギー除去に関しての、アレルギー除去食用の食器を間違いのないように準備出来た。 ・アレルギー除去、代替食は除去の確認チェック、配食時の確認チェックを何重にもチェックして細心の注意を図り提供できた。 ・誤嚥事故防止の為、未満児の配食は小さく切るなどの配慮を十分に行えた。 ・衛生管理を徹底し、安心、安全の給食を提供できた。 ・アレルギー除去の代替食の子にあるかないか一人一人に対応して伝えていった。 ・給食管理者として手洗い、手袋の着用、服装整え、検便等の衛生管理ができた。 	A
	6 事務・フリー	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事をリスト化し、もれないよう取り組めた。 ・疑問に思った事は質問し、内容を理解できるよう事務長に確認・指導を受けて引き継げられるよう頑張れた。 ・データを作成するときは、確認を行い、ミスのないよう、緊張して仕事をした。 ・現金勘定、伝票の記入、入力間違いのないよう確かめたので、作業が間違えずにできた。 	A

②＜保護者による当園の教育・保育に関するアンケート結果について＞

<p>Q1 こども園の「教育目標」や「方針」について思うこと</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● しっかりしている ● ふつう ● わからない 	<p>Q8 毎日、喜んでこども園に通っていますか？</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 喜んで通っている → Q10へ ● 嫌がる日もあるが通園できている → Q9へ ● 嫌がる事が多い → Q9へ
<p>Q2 ゆたかこども園の「保育内容」は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● よい保育と思う ● ふつう 	<p>Q9 登園を嫌がる時は、どんな理由ですか？</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 朝の出発準備を面倒がる ● 寝起きが悪いとき ● 友達と上手く遊べない ● その日の活動内容が心配 ● その他 ● (未選択)
<p>Q3 こども園発行の保護者の方への「ゆたかだより」は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● よくわかる ● ふつう 	<p>Q10 日々の先生との情報交換は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 話せたり、アプリで情報交換できている ● 用件はつたえられている ● なかなか上手くできない
<p>Q4 園生活様子を伝えるクラスだよりの「ドキュメンテーション」や「アルバム写真」は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● よくわかる ● ふつう ● わかりにくい 	<p>Q11 子どもの教育相談は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 必要な事は話せたりアプリで連絡できている ● ほとんど用件がない ● なかなか相談できない
<p>Q5 子どもの成長の様子を伝える「家庭連絡簿」や「連絡ノート」は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● よくわかる ● ふつう ● わかりにくい 	<p>Q12 給食の「内容」や「行事食の内容」は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● わかりやすく参考になる ● もう少し色々書いてほしい ● あまり必要を感じない
<p>Q6 「保育参観」について</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● よくわかる ● ふつう 	<p>Q13 ゆたかこども園に通わせてどうですか？</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 満足している ● ふつう
<p>Q7 ゆたかこども園の雰囲気は</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 良い ● ふつう 	<p>Q16 今年度「学校評価項目の取り組み」について</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● よく取り組んでいる ● ふつう ● わかりにくい

貴重なご意見として、検討して、今後の園運営に活かしていきたいと思ひます。
ご協力ありがとうございました。

③<学校関係者評価について>

学校評価委員会にて、以下の通り、評価いただきましたことを報告します。

令和6年度 ゆたかこども園 学校関係者評価 まとめ

(評価委員会開催日 令和7年2月19日実施)

保育教諭

	評価目標	評価 (A・B・C・D)
1	家庭連絡・保護者との連携 について	評価委員4名 全員 A評価
2	保育内容の充実 について	評価委員4名 全員 A評価
3	モンテソーリ教具研修 について	評価委員4名 全員 A評価

業種別業務担当職員

	評価目標	評価 (A・B・C・D)
1	バス運転業務 について (運転手・添乗員)	評価委員4名 全員 A評価
2	給食業務 について (給食員)	評価委員4名 全員 A評価
3	事務・フリー について (事務員)	評価委員4名 全員 A評価

学校評価委員より、努力していることなど評価をいただいた点

- ・ 週1回のメールと定期的な画像送信など、今の保護者のニーズにあった連絡方法を実施している。
- ・ 園で会ったときは直接話してもらえるので、普段の様子がよくわかる。
- ・ 児童や保護者に寄り添い、関係づくりを進めている。
- ・ 園長、ベテラン、若手の連携がうまくいっており、組織として成長している。
- ・ 若い先生でも不安もなくなり、園の雰囲気も落ち着いていて良い。
- ・ 幼児の食を理解し、事故のないよう注意している。
- ・ バスの降ろし忘れに対する対策を丁寧に行って事故防止ができています。

学校評価委員より、その他ご意見

- ・ 保護者のニーズへの対応は大切だが、教員に負担がかかりすぎないようにもバランスをとっていくことも大切。
- ・ 保護者の要望も多様化しているので、要望の情報共有はした上で、場合によっては、すべてに対応できないことには理解してもらうよう説明が大事。

以上、今年度の実施結果報告とさせていただきます。